

第14回 ハマヤクコンテスト（読書感想文コンテスト 2019）

「一冊の本が人生を変える」とも言います。これまでそのような本に出会ったことがありますか。あなたが感銘を受けた、そして友達にもぜひ薦めたい一冊の本を、感想文にして紹介して下さい。

- 1 応募条件：横浜薬科大学 在学生
- 2 読書対象：文庫、新書その他の単行本（漫画は除く）。薬学生にふさわしいものであれば、ジャンルは問いません。ただし、市販されたものに限ります。
- 3 応募要領：自筆の読書感想文を指定の原稿用紙（B5版裏表）に800字以内でまとめ、学科、学年、学籍番号、氏名および書名、著者／訳者、出版社、表題を必ず書いて下さい。
応募用原稿用紙は図書館と教務課の「ハマヤクコンテスト係」でも配布します。図書館のホームページからダウンロードできますが、必ず両面印刷して下さい。
- 4 応募方法：6年制学科の「基礎英語1」の受講者は、後期の最初の「基礎英語2」の授業時に提出して下さい。薬科学科とそれ以外の学生は、教務課の「ハマヤクコンテスト係」に提出して下さい。なお、応募された原稿はお返しできません。
- 5 応募締切：令和元年10月4日（金）

審査の結果、優秀な作品には優秀賞、奨励賞などの賞を贈るとともに、応募作品を冊子にして公開します。また、入賞者の表彰式などの写真をポスターや大学のホームページに使用することもあります。

*不明な点は、ハマヤクコンテスト係にお問い合わせ下さい。

原稿作成の手順

- 1 まず、書店や図書館に行って題材（読む本）を選び[#]、書くこと（メッセージ）を決める。題材の書籍は、世界文学、日本文学、小説、物語、紀行、随筆、歴史、ノンフィクションなど、ジャンルは自由です。
- 2 題材が決まったら徹底的に読み、感動した箇所、著者や主人公と自分の考えの相違や人に伝えたいことなどをメッセージとして文章化する。
- 3 各メッセージをつなぎの文で連ねてみる。段落を入れてパラグラフごとに意味をまとめ、読みやすく。不要な言葉は削り、メッセージがはっきりと伝わるまで推敲を重ねる。同時に、誤字・脱字を根絶する。
- 4 最後に、内容をしっかり表わす「表題」をつける。表題のない作品は審査の対象にならない場合があります。
- 5 時間をおいて何度か読み直し、固まったら手書きで清書する。原稿用紙の書き方は、別紙1（次ページ）を参照して下さい。HBまたはそれより濃い芯を使用のこと。

選んだ作品の中から、薬学生にふさわしい感性で、ぴりっとしたオリジナルエッセイに仕上げてください。

[#]「一ハマヤク教員が薬学生に薦める本一」の中から選ぶのも良いでしょう。